

令和8年度 特色ある学校づくり推進事業 計画書

学校番号	18	豊田市立 竹村小 学校	代表	佐藤 義則
------	----	-------------	----	-------

テーマ	「互いに認め合い、自ら学び、たくましく生きる児童の育成 地域に学び、共に歩む児童の育成」	分野	b	地域連携
	サブテーマ ～地域との絆を大切に～	(その他)は分野を右欄に記入		
学校づくりの視点(ねらい)	<ul style="list-style-type: none"> ・身近な校区の自然や地域で活躍する人との交流活動を通して、地域とのかかわりを深め、「ふるさと竹村」を愛する竹村の子どもを育てる。 ・専門家との協働による授業や活動を通して、自ら課題を見付け、人とのかかわり合いの中から問題を解決する方法を学び、自分の生き方につなげる子どもを育てる。 ・互いを認め合い進んで友達と楽しく運動に取り組むことで、体力向上を図るとともに、自他の命と健康を守り、丈夫でたくましい子どもを育てる。 			
活動内容・計画	<p>【活動内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・総合的な学習の時間や生活科を中心に、地域の〈ひと・もの・こと〉とつながる学習の充実 ・子どもたちが自ら考え、仲間とともに課題を解決する学習の展開 ・心を耕す活動や体を鍛える活動を行事や日々の授業の中で展開し、安全な環境の中で、豊かな心を育み、体力の向上をめざす。 <p>【活動計画】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・米や野菜づくり(講師招聘:1・2・3・5年生) ・豊田工科高との交流(ペットボトルロケットづくり:4年生) ・枝下用水学習(講師招聘:4年生) ・竜神中学校との交流(ふたば学級) ・縄跳び記録会(全学年) ・感謝する会(全学年) 			
補助員配置	体力向上補助指導員			
実績・期待される効果	<ul style="list-style-type: none"> ・地域講師を活用した体験的な問題解決学習は、地域に根ざした学習を展開することができる。そのことにより、子どもの体験学習が、実感を伴いより充実したものとするができる。 ・各学年に応じた竹村の〈ひと・もの・こと〉にかかわり、自然、環境、伝統、ものづくり等様々な活動を通して、地域のよさに気づき、「ふるさと竹村」に愛着をもつことができる。 ・体力向上補助指導員による専門性を生かした指導により日々体力向上を図り、その取組を土台にして「運動会」や「縄跳び記録会」に仲間と楽しく全力で参加することができる。 			
検証方法	<ul style="list-style-type: none"> ・学習発表会(授業参観での発表)やまとめの活動を通して児童がまとめた作品や感想 ・学校、学年便りやホームページなどの活動報告 ・地域の方々の声や、学校評価アンケート 			